

競技注意事項

1 規則

本大会は、2015年度日本陸上競技規則、並びに本大会申し合わせ事項により実施する。

2 練習について

- (1) 練習はサブトラック、球技広場、競技場周辺、又はバックストレートを使用すること。
球技広場でのスパイクの利用は禁止とする。
- (2) 投擲については、球技広場で競技役員の指示により練習すること。

3 競技場について

本競技場は、全天候舗装である。従って、スパイクのピンの長さは9mm以下とする。
ただし、走高跳・やり投は12mm以下とする。

4 招集について

- (1) 招集所は、第4ゲート(200mスタート)外側付近に設置する。
- (2) 招集時刻はその競技の開始時刻を基準とし、下記の通りとする。

種目	招集開始時刻	招集完了時刻
トラック種目	30分前	20分前
フィールド種目	50分前	40分前
棒高跳	80分前	70分前

- (3) 招集後の練習は競技開始前に競技役員の指示にて行う。
- (4) 同時刻に2種目を兼ねて出場する競技者は、招集開始時刻までに所定の用紙を招集所の競技者係に提出する。用紙は各自で受付まで取りに行き記入すること。
- (5) リレーのオーダー用紙は、招集完了時刻1時間前までに招集所に提出すること。
- (6) 招集完了時刻に遅れた競技者は、当該種目を棄権したものとみなす。

5 ナンバーカードについて

- (1) 個人のナンバーカード(縦20cm横24cm)については各大学側で準備をすること。
- (2) ナンバーカードの数字に関しては男子は黒、女子は赤で表示すること。
- (3) ナンバーカードはユニフォームの胸部と背部に付ける。但し、跳躍競技に出場する競技者は、胸部または背部だけでも良い。
- (4) トラック競技に出場する競技者は、主催者が準備する腰ナンバーカードを右腰後方につけること。(4×100mリレーでは、第4走者のみ。)

6 棄権について

- (1) エントリー後、病気または事故等により、やむなく棄権する場合は棄権届（大会本部指定の用紙、受付に用意）に必要事項を記入し、招集開始時刻までに招集所に提出すること。
- (2) 棄権に伴う競技者の変更は認めない。

7 走路順、競技順について

- (1) トラック競技の予選のレーン順、フィールド競技の競技順はプログラムの記載順とする。
- (2) 決勝レーンは、大会本部にて抽選し正面玄関入口の掲示板に提示する。

8 走高跳・棒高跳のバーの上げ方は次による。（雨天時は協議の上決定）

種目	練習	競技
男子走高跳	1 m 5 0	1 m 5 5 ~ 1 m 6 0 ~ 1 m 6 5 ~ 1 m 7 0 ~ 1 m 7 5
女子走高跳	1 m 1 5	1 m 2 0 ~ 1 m 2 5 ~ 1 m 3 0 ~ 1 m 3 5 ~ 1 m 4 0
男子棒高跳	2 m 7 0	2 m 8 0 ~ 3 m 0 0 ~ 3 m 2 0 ~ 3 m 4 0 ~ 3 m 6 0
女子棒高跳	2 m 4 0	2 m 5 0 ~ 2 m 6 0 ~ 2 m 7 0 ~ 2 m 8 0 ~ 2 m 9 0

- (1) 上記以降の高さについては、審判長の指示による。
- (2) 第1位決定のバーの上げ下げは、走高跳（男女）2 c m、棒高跳（男女）5 c mとする。

9 用器具について

競技に使用する用器具は、すべて主催者側が用意したものを使わなければならない。ただし棒高跳用ポール及びやりは、個人所有のものが使用できる。競技者所有のやりは、競技開始1時間30分前から1時間前までに器具庫Bで検査受付を行い、合格したものが使用できる。

10 表彰について

男女の総合優勝校に優勝杯、男女各種目並びに団体各部門（トラック・フィールド・総合）の1位から3位までに賞状を授与する。優勝校は、最多得点校1校とする。最多得点校が2校以上ある場合、各競技種目で優勝者の多い順で決定する。これで決定しない場合、男子は4×400mR、女子は4×100mRの順で決定をする。

また、最優秀選手賞として男女各1名ずつ選出し、表彰する。（選出は各校の監督の協議による。）

1 1 競技得点について

男女とも各種目、決勝6名以上の場合1位6点、以下5, 4, 3, 2, 1点とし、決勝人数5名以下の場合1位5点、以下4, 3, 2, 1点とし、同様に4名以下の場合1位4点

以下3, 2, 1点、3名の場合1位3点、以下2, 1点とする。男女ともリレー競技においては1位6点、以下5, 4, 3, 2点とする。ただし、女子4×400mRは出場校数によって点を与える。(5校の場合、他リレーと同様、4校の場合1位4点、以下3, 2, 1点とし、3校の場合1位3点、以下2, 1点として同様に2校の場合1位2点、以下1点、1校の場合1校1点とする。)

1 2 応援について

メインスタンドでの集団応援は禁止とする。

1 3 施設使用、待機場所について

(1) メインスタンドと、メインスタンド裏の2階通路、競技場外の緑地帯を各学校の待機場所とする。1校で広いスペースを占有しないようにすること。(ガムテープ使用禁止)

サブトラックでのテントの設営は禁止とし、競技場外の緑地帯では、テントは1日ごとに設置、撤去すること。

(2) バック・サイドスタンド芝生席を各学校の応援場所とする。芝生席はテントの常設は可能だが、天幕は外し(ロープやペグで固定されていれば可)、脚部が一番低い高さに折りたたむこと。また、芝生席では、芝の保全のためシートは1日ごとに撤去すること。

(3) 主競技場において、横断幕・部旗等を設置する場合は、メインスタンド最上部、バック・サイドスタンド芝生席最上部とする。(ガムテープ使用禁止)

1 4 その他

(1) トラック競技では、フィニッシュ後は速やかに退場すること。(本部前通過は厳禁)

(2) 腰ナンバーカードは競技終了後速やかに返却すること。

(3) 盗難防止については各自十分に留意すること。

(4) 競技場スタンド下の競技役員室等は競技役員(補助員)以外立ち入らないこと。

(5) 各大学で出したごみは、各大学で責任を持って持ち帰ること。

(6) 医務室はスタンド下に置く。

(7) 開門時間は7:30、閉門時間は18:00とする。